Ⅱ 財務諸表

1 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	213,781,577	201,522,701	12,258,876
未収金	14,441,682	16,144,265	-1,702,583
立替金	301,993	301,993	0
流動資産合計	228,525,252	217,968,959	10,556,293
2 固定資産			
特定資産			
特定積立資産	195,106,423	201,156,871	-6,050,448
退職給付引当金積立資産	17,383,697	15,808,239	1,575,458
災害対策積立資産	37,967,532	38,197,527	-229,995
借入金償還積立資産	123,415,814	133,458,702	-10,042,888
事業運営準備金積立資産	16,339,380	13,692,403	2,646,977
特定資産合計	195,106,423	201,156,871	-6,050,448
その他固定資産			
事業資産	33,905,927,617	33,732,932,791	172,994,826
森林整備事業資産	33,905,927,617	33,732,932,791	172,994,826
有形固定資産	1,618,278	1,930,321	-312,043
無形固定資産	251,114	353,634	-102,520
その他固定資産合計	33,907,797,009	33,735,216,746	172,580,263
固定資産合計	34,102,903,432	33,936,373,617	166,529,815
[資産合計]	34,331,428,684	34,154,342,576	177,086,108
II 負債の部			
1 流動負債			
次期返済長期借入金	772,960,796	775,956,689	-2,995,893
未払金	3,142,770	2,943,598	199,172
未払費用	311,242,509	357,000,349	-45,757,840
賞与引当金	4,825,196	4,527,303	297,893
預り金	662,006	577,007	84,999
流動負債合計	1,092,833,277	1,141,004,946	-48,171,669
2 固定負債			
長期借入金	32,439,261,522	31,893,344,193	545,917,329
長期未払費用	1,359,017,349	1,665,485,293	-306,467,944
退職給付引当金	17,383,697	15,808,239	1,575,458
固定負債合計	33,815,662,568	33,574,637,725	241,024,843
[負債合計]	34,908,495,845	34,715,642,671	192,853,174
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(54,306,912)	(51,889,530)	(2,417,382)
[正味財産合計]	-577,067,161	-561,300,095	-15,767,066
負債及び正味財産合計	34,331,428,684	34,154,342,576	177,086,108

貸借対照表内訳表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	決算額				
		公益目的事業 会 計	収益事業 会 計	法人会計	内部取引 等の消去
I 資産の部					
1 流動資産					
現金預金	213,781,577	213,781,577			
未収金	14,441,682	14,441,682			
立替金	301,993	301,993			
流動資産合計	228,525,252	228,525,252	0	0	
2 固定資産					
特定資産					
特定積立資産	195,106,423	195,106,423			
負債対応積立資産	140,799,511	140,799,511			
退職給付引当金積立資産	17,383,697	17,383,697			
借入金償還積立資産	123,415,814	123,415,814			
一般正味財産対応積立資産	54,306,912	54,306,912			
災害対策積立資産	37,967,532	37,967,532			
事業運営準備金積立資産	16,339,380	16,339,380			
特定資産合計	195,106,423	195,106,423	0	0	
その他固定資産					
事業資産	33,905,927,617	33,905,927,617			
森林整備事業資産	33,905,927,617	33,905,927,617			
有形固定資産	1,618,278	1,618,278			
その他の有形固定資産	1,618,278	1,618,278			
無形固定資産	251,114	251,114			
その他固定資産合計	33,907,797,009	33,907,797,009	0	0	
固定資産合計	34,102,903,432	34,102,903,432	0	0	
[資産合計]	34,331,428,684	34,331,428,684	0	0	
II 負債の部					
1 流動負債					
次期返済長期借入金	772,960,796	772,960,796			
日本政策金融公庫借入金	321,802,152	321,802,152			
長野県借入金	451,158,644	451,158,644			
未払金	3,142,770	3,142,770			
未払費用	311,242,509	311,242,509			
日本政策金融公庫借入金未払利息	5,989,138	5,989,138			
長野県借入金未払利息	305,253,371	305,253,371			
賞与引当金	4,825,196	4,825,196			
職員賞与引当金	4,825,196	4,825,196			
預り金	662,006	662,006			
流動負債合計	1,092,833,277	1,092,833,277	0	0	
2 固定負債					
長期借入金	32,439,261,522	32,439,261,522			
日本政策金融公庫借入金	5,445,568,088	5,445,568,088			
長野県借入金	26,993,693,434	26,993,693,434			
長期未払費用	1,359,017,349	1,359,017,349			
長野県借入金未払利息	1,359,017,349	1,359,017,349			
引当金	17,383,697	17,383,697			
退職給付引当金	17,383,697	17,383,697			
固定負債合計	33,815,662,568	33,815,662,568	0	0	
[負債合計]	34,908,495,845	34,908,495,845	0	0	

科 目	決算額	公益目的事業	収益事業	法人会計	内部取引 等の消去
		会 計	会 計		
Ⅲ 正味財産の部					
1 指定正味財産					
指定正味財産合計	0	0	0	0	
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	
2 一般正味財産	-577,067,161	-577,067,161			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(54,306,912)	(54,306,912)	(0)	(0)	
[正味財産合計]	-577,067,161	-577,067,161	0	0	
負債及び正味財産合計	34,331,428,684	34,331,428,684	0	0	

2 正味財産増減計算書

(令和6年4月1日 から 令和7年3月31日)

(単位:円)

区 分	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①公益目的事業会計	111,127,563	103,593,125	7,534,438
森林整備事業収益	111,127,563	103,593,125	7,534,438
分収林整備事業収益	97,902,969	87,174,978	10,727,991
森林整備受託事業収益	14,427,274	17,789,007	-3,361,733
内部取引等の消去	-1,202,680	-1,370,860	168,180
経常収益計	111,127,563	103,593,125	7,534,438
(2) 経常費用			
①公益目的事業会計	296,612,147	295,288,681	1,323,466
森林整備事業費	296,612,147	295,288,681	1,323,466
分収林整備事業費	285,860,459	282,488,131	3,372,328
森林整備受託事業費	11,954,368	14,171,410	-2,217,042
内部取引等の消去	-1,202,680	-1,370,860	168,180
②法人会計	3,277,308	3,669,967	-392,659
経常費用計	299,889,455	298,958,648	930,807
森林資産勘定振替前当期経常増減額	-188,761,892	-195,365,523	6,603,631
森林資産勘定振替額	188,761,892	195,365,523	-6,603,631
特定資産有価証券評価損	0	144,000	-144,000
当期経常増減額	0	-144,000	144,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
減 損 損 失	15,767,066	0	15,767,066
固定資産除却損	0	1	-1
経常外費用計	15,767,066	1	15,767,065
当期経常外増減額	-15,767,066	-1	-15,767,065
当期一般正味財産増減額	-15,767,066	-144,001	-15,623,065
一般正味財産期首残高	-561,300,095	-561,156,094	-144,001
一般正味財産期末残高	-577,067,161	-561,300,095	-15,767,066
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	-577,067,161	-561,300,095	-15,767,066

正味財産増減計算書内訳表

(令和6年4月1日 から 令和7年3月31日)

(単位:円)

科 目	決算額	公益目的事業会計		法人会計	内部取引等の消去
		森林整備事業			
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
特定資産運用益	137,389	137,389			
特定資産受取利息	137,389	137,389			
受取補助金等	79,724,457	79,724,457			
森林造成事業補助金	71,339,280	71,339,280			
合理化計画推進事業補助金	8,155,177	8,155,177			
スマート林業実践支援事業補助金	230,000	230,000			
事業収益	30,565,985	30,565,985			
林産物処分収益	4,616,100	4,616,100			
J-クレジット販売収益	3,811,500	3,811,500			
分収林補償収益	4,258,885	4,258,885			
分収林等施業転換推進事業収益	3,497,000	3,497,000			
受託事業収益	14,382,500	14,382,500			
雑収益	699,732	699,732			
受取利息	238,049	238,049			
雑収益	461,683	461,683			
経常収益計	111,127,563	111,127,563			
(2) 経常費用					
事業費	215,435,914	215,435,914			
直接事業費	83,870,820	83,870,820			
分収造林事業費	83,870,820	83,870,820			
保育費	83,870,820	83,870,820			
間接事業費	22,889,569	22,889,569			
事業人件費	15,856,289	15,856,289			
事業雑費	5,234,020	5,234,020			
事業その他賃金	1,552,958	1,552,958			
事業旅費交通費	1,291,950	1,291,950			
事業通信運搬費	95,305	95,305			
事業消耗品費	956,856	956,856			
事業印刷製本費	34,388	34,388			
事業燃料費	1,000,637	1,000,637			
事業修繕費	172,066	172,066			
事業租税公課	61,000	61,000			
事業器具備品費	68,860	68,860			
分収交付金	1,799,260	1,799,260			
事業資金借入金支払利息	108,675,525	108,675,525			
管理費	84,453,541	81,176,233	3,277,308	0	
人件費	65,402,819	63,190,779	2,212,040		
役員報酬	3,360,000	3,024,000	336,000		
役員報酬(監事)	100,000	0	100,000		
職員等給与	34,500,865	33,865,600	635,265		
福利厚生費	11,804,684	11,430,927	373,757		
退職給付費用	1,575,458	1,556,059	19,399		
賞与引当金繰入額	4,825,196	4,713,652	111,544		
その他人件費	9,236,616	8,600,541	636,075		
嘱託職員給与	9,236,616	8,600,541	636,075		
事務経費	19,050,722	17,985,454	1,065,268	0	
事務諸費	1,063,274	1,021,201	42,073		
消耗品費	435,634	418,666	16,968		
印刷製本費	595,076	571,273	23,803		
事務機器賃借料	32,564	31,262	1,302		

科 目	決算額	公益目的事業会計	法人会計	内部取引 等の消去
		森林整備事業		
OAシステム管理費	1,575,230	1,524,941	50,289	
OA機器賃借料	1,300,230	1,260,941	39,289	
保守管理費	275,000	264,000	11,000	
通信運搬費	1,339,979	1,305,486	34,493	
旅費交通費	64,070	64,070		
委託費	1,978,350	1,899,216	79,134	
負担金	2,026,833	2,026,833		
車 輛 関 連 費	1,481,040	1,481,040		
車 輛 賃 借 料	1,481,040	1,481,040		
減 価 償 却 費	920,563	920,563		
そ の 他 事 務 費	1,300,673	1,261,973	38,700	
支 払 手 数 料	309,647	309,647		
賃 借 料	122,540	122,540		
諸 謝 金	38,700	0	38,700	
租 税 公 課	382,720	382,720		
保 険 料 費	354,070	354,070		
修 繕 費	33,187	33,187		
雑 費	59,809	59,809		
運 営 費	550,574	0	550,574	
印 刷 製 本 費	187,110	0	187,110	
会 議 費	30,030	0	30,030	
旅 費 交 通 費	73,324	0	73,324	
会 費 分 担 金	260,110	0	260,110	
事 務 所 費	6,750,136	6,480,131	270,005	
事 務 所 使 用 負 担 金	6,582,708	6,319,400	263,308	
光 熱 水 料 費	167,428	160,731	6,697	
経 常 費 用 計	299,889,455	296,612,147	3,277,308	
森林資産勘定振替前当期経常増減額	-188,761,892	-185,484,584	-3,277,308	
森林資産勘定振替額	188,761,892	185,484,584	3,277,308	
当 期 経 常 増 減 額	0	0	0	
2 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2)経常外費用				
減 損 損 失	15,767,066	15,767,066	0	
経常外費用計	15,767,066	15,767,066	0	
当 期 経 常 外 増 減 額	-15,767,066	-15,767,066	0	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-15,767,066	-15,767,066	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-15,767,066	-15,767,066	0	
一般正味財産期首残高	-561,300,095	-561,300,095	0	
一般正味財産期末残高	-577,067,161	-577,067,161	0	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	-577,067,161	-577,067,161	0	

3 キャッシュ・フロー 計算書

(令和6年4月1日 から 令和7年3月31日)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1 当期一般正味財産増減額	-15,767,066	-144,001	-15,623,065
2 キャッシュ・フローへの調整額			
減 価 償 却 費	920,563	1,095,553	-174,990
森 林 資 産 勘 定 振 替 額	-188,761,892	-195,365,523	6,603,631
減 損 損 失	15,767,066	0	15,767,066
賞 与 引 当 金 増 減 額	297,893	661,088	-363,195
退 職 給 付 引 当 金 増 減 額	1,575,458	1,400,137	175,321
未 収 金 増 減 額	1,702,583	5,472,634	-3,770,051
未 払 金 増 減 額	199,172	149,712	49,460
公 庫 未 払 利 息 増 減 額	-281,783	-258,795	-22,988
県 未 払 利 息 増 減 額	-351,944,001	-373,837,160	21,893,159
特 定 資 産 評 価 損	0	144,000	-144,000
そ の 他 増 減 額	141,999	31,649	110,350
小 計	-520,382,942	-560,506,705	40,123,763
事業活動キャッシュ・フロー 計	-536,150,008	-560,650,706	24,500,698
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 投資活動収入	45,944,545	0	45,944,545
災害対策積立資産取崩収入	30,000,000	0	30,000,000
借入金償還積立資産取崩収入	15,438,545	0	15,438,545
事業運営準備金積立資産取崩収入	506,000	0	506,000
2 投資活動支出	40,457,097	10,829,279	29,627,818
退職給付引当金積立資産取得支出	1,575,458	1,400,137	175,321
災害対策積立資産取得支出	29,827,005	90,105	29,736,900
借入金償還積立資産取得支出	5,395,657	4,829,696	565,961
事業運営準備金積立資産取得支出	3,152,977	3,560,041	-407,064
器 具 備 品 取 得 支 出	506,000	949,300	-443,300
投資活動キャッシュ・フロー 計	5,487,448	-10,829,279	16,316,727
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 財務活動収入	1,332,968,000	1,322,605,000	10,363,000
借 入 金 収 入			
日本政策金融公庫借入金収入	22,000,000	32,000,000	-10,000,000
長 野 県 借 入 金 収 入	1,310,968,000	1,290,605,000	20,363,000
2 財務活動支出	790,046,564	740,175,494	49,871,070
借 入 金 返 済 支 出			
日本政策金融公庫借入金返済支出	322,281,692	309,139,622	13,142,070
長 野 県 借 入 金 返 済 支 出	467,764,872	431,035,872	36,729,000
財務活動キャッシュ・フロー 計	542,921,436	582,429,506	-39,508,070
IV 現金及び現金同等物の増減額	12,258,876	10,949,521	1,309,355
V 現金及び現金同等物の期首残高	201,522,701	190,573,180	10,949,521
VI 現金及び現金同等物の期末残高	213,781,577	201,522,701	12,258,876

(脚注) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に表示されている金額との関係は、以下のとおりである。

貸借対照表科目	当 年 度
流 動 資 産	213,781,577
現 金 預 金	213,781,577

4 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ア 満期保有目的の債券・・・購入時の取得価額によっている。
- イ その他の有価証券
時価のあるもの・・・・・・期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。

(2) 資産の評価基準及び評価方法

- ア 販売用資産
個別法に基づく原価法によっている(期末における時価が取得原価より下落した場合には、時価をもって貸借対照表価額とする)。
- イ 森林資産
林業公社会計基準第27条によっている(森林資産に期待されるサービス提供能力が著しく低下した事象又は森林資産の将来の経済的便益が著しく下落したときは、減損処理を行う)。
なお、森林資産の取得原価の算定は、直接事業費に係る補助金を取得原価から控除する直接減額方式によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

- ア 器具备品・・・定額法によっている(ただし、平成24年3月31日以前に取得したものは旧定率法)。
なお、償却可能額まで償却が終了しているものについては、残存簿価を5年間で均等償却している。
- イ ソフトウェア・・・利用可能見込期間(5年)に基づく定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

- ア 賞与引当金
職員への賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上している。
- イ 退職給付引当金
職員の退職給付に備えるため、当期末の自己都合退職による期末要支給額の全額を計上している。

(5) キャッシュ・フロー計算における資金の範囲

資金の範囲は、手許現金及び随時引き出し可能な預金(貸借対照表中「現金預金」として)している。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を適用している。

2 補助金等に関する事項

当期における補助金等の受入状況は、次のとおりである。

補助金等の種類、 交付者等	補助金等の内容	金額(円)	摘 要
一般正味財産増減の部へ計上			
補助金			
長野県	森林造成事業補助金	69,057,400	林業公社会計基準注 解第8第2項により、 当期の経常収益に計 上
塩尻市	森林造成事業補助金(高上げ分)	577,650	
木曾広域連合	「水源の森」森林整備協定造林事業補助金	1,704,230	
長野県	森林整備合理化計画推進事業補助金	8,155,177	
長野県	スマート林業実践支援事業補助金	230,000	
合 計		79,724,457	

3 資産の評価に関する事項

(1) 販売用資産の評価損に関する事項

該当なし

(2) 事業資産の減損損失に関する事項

当期の事業資産に係る減損損失は、次のとおりである。

森林資産

(単位:百万円)

対象資産グループ	取得原価	減損損失累計額			貸借対照表価額
		前期末	当期	計	
2ヶ所	16	—	16	16	—

(3) 森林資産情報に関する事項

ア 森林資産の貸借対照表価額と回収能力見込額

(単位:百万円)

森林資産	貸借対照表価額				回収能力 見込額
	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	
標準伐期齢未満	23,606	121	1,203	22,524	—
標準伐期齢以上	10,127	1,271	16	11,382	5,711
計	33,733	1,392	1,219	33,906	—

(注) 回収能力見込額の算定に当たっては、標準伐期齢未満の資産は未だ生育途上の森林であり、その測定は極めて困難であることから、これを除外している。

イ 森林資産とその公益的機能評価額

<森林面積 17,559ha >

公益的機能	公社評価額	※1ha当たり評価額
二酸化炭素吸収機能	1,100 百万円	61 千円
化石燃料代替機能	100	6
水資源貯留機能	6,600	375
洪水緩和機能	3,200	186
水質浄化機能	10,200	582
表面浸食防止機能	21,000	1,194
表層崩壊防止機能	5,900	335
保健・レクリエーション機能	2,900	165
合計	51,000	2,904

※平成13年度日本学術会議答申の評価手法を参考に算出

ウ 経営改善策等の情報

平成26年度以降累次の経営改革プランに基づき、身を削る改革を継続する一方、施業地カルテの作成・補完による適正な森林の管理や効率的な路網整備、企画提案型の搬出間伐事業等を通じ森林資産の充実に努めるほか、ドローンやGNSSをはじめとしたICT技術によるスマート林業の実践、受託事業の拡充、また事業者との共同創出によるJ-クレジットの更なる認証・販売などにより、将来収益の最大化を目指し積極的な経営改善を図っている。

4 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

種類	法人等の名称	住所	資産総額 (単位: 円)	事業の 内容又は 職業	議決権 の所有 割合	関係内容		取引の 内 容	取引金額 (単位: 百万円)	科目	期末残高 (単位: 百万円)
						役員の 兼務等	事業上 の関係				
支配 法人	長野県	長野県 長野市 大字南 長野字 幅下 692-2	—	地方公 共団体	—	出向1名 兼任1名	当社 借入先	借入金	1,311	次期返済 長期借入金	451
										長期借入金	26,994
										未払費用	305
										長期未払費用	1,359
							当社被 補償先	借入金 に対する損失 補償	—	次期返済 長期借入金	322
										長期借入金	5,446
										未払費用	6

(取引条件、取引条件の決定方針等)

平成10年度以降の借入金は無利息である。

なお、未払費用は平成9年度までの借入金に関するものである。また、保証料の支払いはない。

5 その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

当期末における正味財産の残高は、およそ△577百万円(債務超過)で、前期末の残高と比べ債務超過の額が16百万円増加している。これは、主に不採算の分収育林契約を解約したことに伴い森林資産の一部を減損処理したためであり、引き続き継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在している。

しかしながら、当社は、長野県が平成25年12月26日に改定した長野県出資等外郭団体改革基本方針において、「徹底した経営改革の推進」を条件に存続が決定された団体であり、県によるこの考え方に変更はない。

当会社では、平成26年度以降二次にわたり長野県林業公社経営改革プランを策定、推進する中から、主伐を見据えた森林の評価・検証や計画的な路網整備、また企画提案型の搬出間伐など積極的な事業展開により森林の資産価値向上に努めるとともに、職員の総合的な資質向上や分収割合の変更協議、低評価森林の活用の検討、受託事業の拡充にも引き続き取り組んでいる。加えて、新たにJ-クレジットの大規模共同創出事業に着手、ゼロカーボン達成に向けた歩みを加速するなど積極的な経営改革を推し進め、こうした活動への評価を背景に、県から資金面、人材面で変わらぬ支援を得られていることから、継続組織の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断している。